



1/18

## 賢い消費者になるために



第21回みんなの消費生活展が銅夢にはまで開催されました。今回は「安全安心そして楽しい生活展～賢い消費者になろう～」をテーマに、16団体が活動成果を展示しました。

会場は一人一人が消費者という立場で正しい判断をし、生活していくためのヒントが盛りだくさんの内容となっていて、来場者は真剣に展示物を見たり説明を聞いたりしていました。また、物産展やフリーマーケットも同時開催され、多くの人で賑わいました。

1/19

## 空高くあがれ！



第29回新居浜凧あげ大会がマリナーパーク新居浜で行われました。一生懸命作った大小さまざまな凧を手に持ち、親子連れや団体など約330人が参加。風が吹くと声をかけ合い会場を走り、自慢の凧を空高くあげていました。

また、市長賞は神郷小学校が、議長賞は新居浜小学校が、教育長賞は若宮小学校がそれぞれ受賞し、その他チームワーク賞やファミリー賞など、あわせて10の賞が授与されました。

1/22

## 全国大会での合言葉は…



第7回春季全日本小学生男子ソフトボール大会に出場が決まった中萩JSSの選手や関係者が市長を表敬訪問しました。本大会は3月28日～30日に、北九州市で行われ、参加する48チームが優勝を目指して戦います。

キャプテンの廣川涼祐くんは「『笑顔で試合を楽しもう』を合言葉に優勝旗を持って帰りたいです」と全国大会への抱負を力強く話しました。市長は「市そして県の代表として日頃の練習の成果を発揮してきてください」と激励しました。

1/25

## 木のおもちゃって楽しい♪



親子（未就学児）を対象に木に親しむ活動が市民の森学習館で実施されました。この活動は、就学前から遊びを通して木に興味と親しみを持ってもらおうと開催されています。

この日は182人の親子が参加し、木の球プールで遊んだり、木を使って工作したりしていました。また、エプロンシアターを使った木や森についてのお話を聞きました。子どもたちは木の触感やにおいを感じながら、お父さんお母さんと楽しく過ごしていました。

1/26

## 「はまさい」に23のゆるキャラが登場！



冬の新居浜の恒例行事、「はまさいフェスティバル」が銅夢にいほまを中心に開催され、多数の来場者で賑わいました。第10回目の今回は生鮮産直市や「冬の七夕コンテスト」などとともに「全国ゆるキャラ祭りインはまさい」が行われ、県内外から集まった23のゆるキャラはステージで子どもたちとゲームをしたり、商店街をお散歩したりして、あちらこちらで大きな歓声に包まれていました。

(取材 NPO法人にいほま市民企画ノック)

1/28

## マイクロ水力発電で街路灯を



再生可能エネルギーをより身近に感じてもらうと、マイクロ水力発電の普及活動に取り組んでいる「にいほま環境市民会議」が、船木池田池の放水路で発電実験を行いました。この日設置した水車は長さ約2m、直径約60cmの水管に7枚のらせん状の羽根を組み込み、約170wの出力が得られるというもの。街路灯などの電源として活用を目指し、今後も市内各地で実験を行っていくそうです。

(取材 NPO法人にいほま市民企画ノック)

1/29

## 太鼓台で笑顔の交流



福島県の浪江高校の生徒35人が、修学旅行で新居浜商業高校を訪れました。浪江高校が新居浜を訪れるのは2年ぶり。

交流会では、お互いの歴史や現状などを紹介した後、地元の松木坂井太鼓台が登場。太鼓台で歓迎しようと商業高校の生徒が提案しました。青空の下、両校の生徒などが太鼓台を差し上げ、盛り上がりました。浪江高校の生徒たちは、マイントピア別子で昼食を取り、新居浜での滞在時間を楽しんでいました。

2/10

## ポスターコンクール大賞受賞



第42回J A 共済全国小・中学生交通安全ポスターコンクールで、内閣府特命担当大臣賞を受賞した阿部侑樹さん(泉川中1年)に市長表彰が贈られました。

阿部さんは「表彰いただき、ありがとうございました。これをきっかけに今までよりも交通安全の意識を高めたいです」と話しました。阿部さんは自転車に乗っている人の背中の中のシャツのしわに力を入れたそうで、阿部教育長は「大胆な構図でインパクトがある」と絶賛しました。